



県防連だより

発行編集
(公社)山形県防犯協会連合会
〒990-0023
山形市松波二丁目8-1
TEL・FAX 023-624-3800

被害防止に向けて

既に報道されていますが、

本年3月11日午前10時頃、鶴岡市内の女性宅に対して、「県防犯協会のサトウ」と名乗る男性から

あなたのカードが3枚あります。

などと電話があり、女性が「カードは持っていない。名前を教えて欲しい」と答えると、男性は電話を切った。

という特殊詐欺の前兆と認められる事案が発生しました。

同様の事案は、3月7日に白鷹町内で、3月14日に山形市内でも発生しており、「**防犯協会**」の名前を利用した犯行が県内の全域に広がることが予想されます。

また、今年に入り、オレオレ詐欺名目で1,300万円余、架空請求名目で1,000万円の被害等が発生しており、県民が特殊詐欺被害に遭う危険度が高まっている現状にあります。

「県防連だより第20号」でも紹介しましたが、県民のオレオレ詐欺に対する認知度は100%であるにもかかわらず、電話の内容を信じて被害に遭っているという現状にあり、中には、「自分には電話は来ない」、「騙されない自信がある」と考えていたにもかかわらず、電話による詐欺被害に遭った県民も見られています。

電話による特殊詐欺の被害を防止するためには、

「犯人からの電話には出ないこと」

が重要なポイントとなります。

そうしたことから

- ・ 在宅中でも留守番電話に設定する。
- ・ 自動通話録音機能付き電話機で詐欺被害をブロックする。
- ・ ナンバーディスプレイ機能を活用する。

といった対策を進めていく必要があります。

「電話が来たらこうしよう」等と、自分ですべき防犯対策を自ら考え、それを自分のものにしておくこと、すべきと思ったことを実施すること、つまりは、「自分の安全を自分で作り出して、実行していく」ことが犯罪被害を防ぐために重要なことと考えています。

県民への被害防止広報をよろしく申し上げます。

みんなであつくり安心の街

声かけ・鍵かけ・心がけ♪